

みんなのアイデアで 海の可能性を広げよう!

募集対象

全国の小中学・
高校の生徒

海しる 自由研究 コンテスト

「海しる^{*}」を使って、海に関する
自由研究をしてみませんか?

※海洋状況表示システム

募集期間：2023年8月1日（火）
～9月22日（金）必着

入賞者には
表彰式参加
+ 副賞
(図書カード最大5万円分)

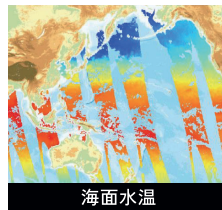


海しる（海洋状況表示システム）とは？

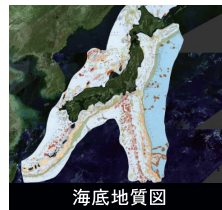
「海しる（海洋状況表示システム）」は、さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせて表示できる情報サービスです。掲載情報は地形・地質、海象、気象、安全、防災、水産、海域利用・保全といった幅広い分野から200種類以上！船舶の運航管理や漁業、防災、海洋レジャー、海洋開発など多くの分野で利用可能です。



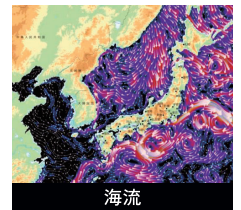
海洋状況表示システム「海しる」の
詳細はこちらから
<https://www.msil.go.jp/>



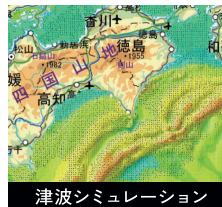
海面水温



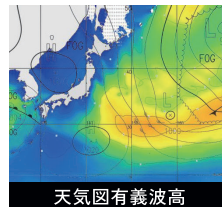
海底地質図



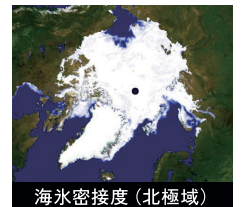
海流



津波シミュレーション



天気図有義波高



海氷密接度（北極域）

※出典：海洋状況表示システム

「海しる自由研究コンテスト」についての応募方法等の詳細はこちらから！

<https://www.rioe.or.jp/lp/contest/>



一般社団法人 海洋産業研究・振興協会
Promotion and Research Institute for Ocean Economics

主催：内閣府総合海洋政策推進事務局
協力：海上保安庁

事務局：（一社）海洋産業研究・振興協会 [✉ umishiru@rioe.or.jp](mailto:umishiru@rioe.or.jp)



募集テーマ

「海しる」を使った自由研究作品

※海洋状況表示システム

「海しる」の情報や機能を使っていけば、身近な海の魅力や課題について調べたり、海と様々な現象の関係を研究したり、海の新たな利用方法を考えてみたり、どのような研究内容でもOKです。

「海しる」だけではなく、他の資料や独自に調べた情報も組み合わせてみよう！

研究例

01

身近な海を研究

自分の町の花沿い歴史マップ、絶景スポットマップ、海ゴミ分布マップ等

02

海の科学を研究

蜃気楼が見える条件の研究、温暖化と北極の氷の現況の分析、海と天気の様子との関係等

03

海の利用を研究

海を利用した町づくりやイベントの提案、日本沿岸の漁場の分析等

募集概要



募集対象

- 国内の小学校・中学校に在籍中、もしくは高等学校（中等教育学校後期課程生、高等専門学校生、定時制高校、通信制高校などを含む）に在籍中かつ第3学年以下の生徒を対象とします。特別支援学校に在籍中の生徒も含まれます。
- 1人でも複数名が所属するグループでも応募可。グループの場合は、最年長者が上記の条件を満たす生徒であること。混成グループは最年長者が属する部門で審査します。
- 条件を満たすか判断に悩む場合は事務局までお問い合わせください。



表彰

小・中学生部門／高校生部門の2部門で、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点、計6点の入賞作品を選出し、以下の表彰を予定しています。

- 最優秀賞：1点
表彰状及び副賞として図書カード5万円分
- 優秀賞：2点
表彰状及び副賞として図書カード1万円分



応募方法（申し込みの流れと提出書類）

応募用紙を当コンテストWebサイトよりダウンロードし、自由研究作品のデータとともに、メールにて送付してください。

Step 1

当コンテストwebサイトより応募用紙をダウンロードし必要項目を記入



Step 2

①応募用紙 ②作品 を添付し「umishiru@rioe.or.jp」にメール



Step 3

「umishiru@rioe.or.jp」より応募完了のメールを返信いたします



スケジュール

- 募集開始
2023年 8月1日
- 応募締切
2023年 9月22日
- 審査会の実施
- 審査結果の通知
2023年 10月～11月頃
- 表彰式（都内会場）
2023年 12月下旬頃
- 結果発表
2024年 1月頃

「海しる自由研究コンテスト」についての応募方法等の詳細はこちらから！

<https://www.rioe.or.jp/lp/contest/>



Let's do it!

